



信金中央金庫

SCB SHINKIN CENTRAL BANK

地域・中小企業研究所

ニュース&トピックス No. 2022-29

(2022. 6. 24)

〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7 TEL. 03-5202-7671 FAX. 03-3278-7048
URL <https://www.scbri.jp> e-mail : s1000790@FaceToFace.ne.jp

信用金庫の店舗数の動向（2021 年度末）

とね かずゆき
刀禰 和之

ポイント

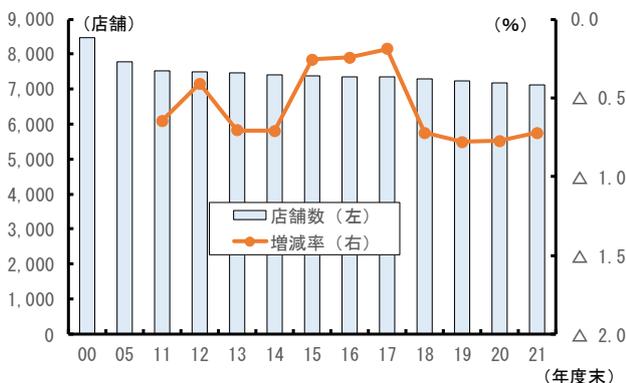
- 2021 年度末の信用金庫の店舗数は、前期比 0.7%、52 店舗減少の 7,129 店舗となり、23 年連続で前期を下回った。
- 地区別の店舗数は、全 11 地区で 2011 年度末から減少している。なかでも北陸の減少幅は 23.7% となり、東北の 9.7% 減が続いた。
- 信用金庫別の店舗数を 2011 年度末と 2021 年度末で比較すると、①増加が 45 金庫、②増減なしが 65 金庫、③減少は 144 金庫となった。
- 2021 年度末の信用金庫別の店舗数は、①9 店舗以下が 30 金庫、②10 店舗～29 店舗が 144 金庫、③30 店舗～49 店舗が 48 金庫、④50 店舗以上は 32 金庫であった。

1. 全国の場合

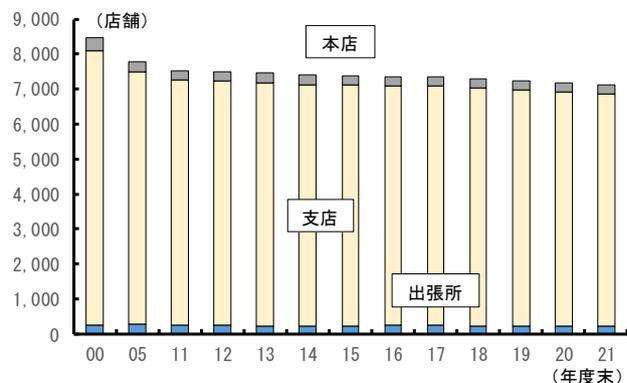
2021 年度末の信用金庫の店舗数は、前期比 0.7%、52 店舗減少の 7,129 店舗となった（図表 1）。信用金庫の店舗数は、1998 年度末の 8,673 店舗をピークに新規出店を廃店が上回る状況が続いており、23 年連続で前期を下回った。2011 年度末との比較では 5.3%、406 店舗の減少である。なお、2021 年度末の信用金庫の店舗内店舗数は 201 店舗となるため、実拠点数のベースでは 7,000 店舗を下回ると想像される^注。

次に 2011 年度末から 2021 年度末の店舗種類別の変化をみると、支店が 4.9%、345 店舗減少の 6,660 店舗に、出張所は 16.9%、44 店舗減少の 215 店舗になった（図表 2）。

（図表 1）店舗数の推移



（図表 2）店舗の内訳の推移



- （備考）1. 本稿では、他業態との合併等を考慮しない。
2. 本稿では、切捨ての関係で合計と内訳が一致しない場合がある。
3. 図表 1 から 5 まで信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

注 金融調査情報 No. 2022-5 「2021 年度の全国信用金庫主要勘定状況（速報）」を参照

2. 地区別の状況

2021年度末の地区別店舗数の増減状況は、全11地区で2011年度末から減少した（図表3）。増減率では北陸の23.7%減が突出しており、東北の9.7%減が続く。

地区別の1金庫あたり店舗数は、近畿の40.8店舗から九州北部の15.3店舗まで開きがあり、あわせて1店舗預金残高（パーブランチ預金）も東京が300億円を、近畿、東海、関東が200億円を超えた一方で、南九州などの4地区は150億円を下回っている。

（図表3）地区別の店舗数

（単位：店舗、%、億円）

地区	00年度末	05年度末	11年度末	20年度末	21年度末	11年度末対比		1金庫 店舗数	1店舗 預金残高
						増減数	増減率		
北海道	552	537	518	494	492	△26	△5.0	24.6	167.8
東北	543	518	494	450	446	△48	△9.7	16.5	133.3
東京	1,083	982	942	921	914	△28	△2.9	39.7	312.8
関東	1,650	1,446	1,394	1,333	1,327	△67	△4.8	27.0	220.9
北陸	387	362	333	261	254	△79	△23.7	16.9	156.4
東海	1,418	1,385	1,374	1,353	1,341	△33	△2.4	39.4	252.4
近畿	1,346	1,189	1,215	1,186	1,185	△30	△2.4	40.8	278.8
中国	600	542	501	465	462	△39	△7.7	23.1	145.8
四国	220	213	210	195	191	△19	△9.0	19.1	162.0
九州北部	271	235	212	200	199	△13	△6.1	15.3	133.4
南九州	386	348	323	304	299	△24	△7.4	23.0	105.4
全国	8,480	7,777	7,535	7,181	7,129	△406	△5.3	28.0	222.8

（備考）沖縄県は全国に含む。

3. 信用金庫別の状況

2011年度末と2021年度末における信用金庫別の店舗増減状況は、①増加が45金庫（構成比17.7%）、②増減なしが65金庫（同25.5%）、③減少は144金庫（同56.6%）となった（図表4）。

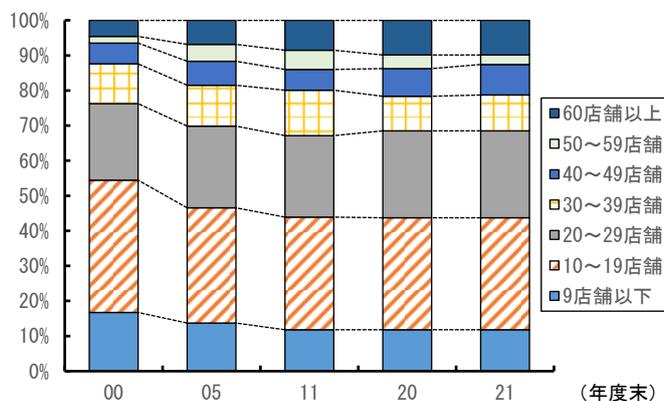
また、2021年度末の信用金庫別の店舗数は、①9店舗以下が30金庫（同11.8%）、②10店舗～29店舗が144金庫（同56.6%）、③30店舗～49店舗が48金庫（同18.8%）、④50店舗以上は32金庫（同12.5%）であった（図表5）。なお、2021年度末の店舗数が100を超える信用金庫は2金庫、逆に5店舗以下の信用金庫は2金庫あった。

（図表4）店舗数の変化（11→21年度末）

（単位：金庫、%）

分類	金庫数	割合
増加	45	17.7
10店舗以上	2	0.7
6～9店舗	3	1.1
4・5店舗	3	1.1
2・3店舗	12	4.7
1店舗	25	9.8
増減なし	65	25.5
減少	144	56.6
1店舗	53	20.8
2・3店舗	47	18.5
4・5店舗	17	6.6
6～9店舗	19	7.4
10店舗以上	8	3.1
全国	254	100.0

（図表5）信用金庫別の店舗数



以上

本レポートは、情報提供のみを目的とした上記時点における当研究所の意見です。施策実施等に関する最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当研究所が信頼できると考える情報源から得た各種データ等に基づいて、この資料は作成されておりますが、その情報の正確性および完全性について当研究所が保証するものではありません。